

「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 4 年 4 月 1 日

事業名称		都市計画事務費 [用途地域等照会対応事務]						
予算科目	款 8	土木費	項 3	都市計画費	目 1	都市計画総務費	事業番号 3	
事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)							
担当部署・課長名	都市づくり（都市計画） 課		都市計画 係		課長名	稲毛 秀憲		
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。					施策番号	4 - 1		
【施策名】 市街地の整備					総合計画書 (ページ)	83		
この仕事の目的	① 誰（何）を対象にしていますか。 主に土地利用や建築行為を行う事業者等			① ①の対象数や量を、あらわすもの（対象指標） 照会件数				
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] 建築物の建築等を行う際に必要となる、用途地域等都市計画に関する情報を提供する。			② ②の状態になった数・量をあらわすもの（成果指標） 照会への対応実績（照会件数/対応件数）				
	③ そのために何をしましたか。 窓口や電話による用途地域等の照会に対し、職員がその場で調べて対応する。			③ ③をどのくらい行いましたか（活動指標） 対応件数				
指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標	
				平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
	対象指標	①の数値	件	1,697	1,588	1,594		
	成果指標	②の数値	%	100	100	100		
	目標	②の目標値	%	100	100	100		
		目標値設定の考え方 印刷枚数と印刷頻度を踏まえ、計画的な配布枚数を設定する。						
活動指標	③の数値	件	1,697	1,588	1,594			
3 経費	事業費（実績）		円	0	0	0	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費（再任用職員以外） 年間単価は、 8,250,000円 時間単価は、 4,200円 で計算してください。 【算出根拠】令和2年度決算数値 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)	
	一般財源		円	0	0	0		
	特定財源（国・都・他）		円	0	0	0		
	（うち受益者負担）		円	0	0	0		
	所要人数(再任用以外)		人	0.4	0.4	0.4		
	所要人数(再任用)		人	0.0	0.0	0.0		
	職員人件費(再任用以外)		円	3,324,000	3,352,000	3,300,000		
職員人件費(再任用)		円	0	0	0			
事業費+人件費		円	3,324,000	3,352,000	3,300,000			
4 環境変化等	(1) 開始年度	不明 年度						
	(2) 環境の変化	新型コロナウイルス感染拡大の影響等を受けた昨年度と同程度の件数となった。						

事業名称	都市計画事務費 [用途地域等照会対応事務]			
担当部署・課長名	都市づくり（都市計画）	課	都市計画	係 課長名 稲毛 秀憲

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和3年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について			
	特になし			
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）			
	<input type="checkbox"/> 取り組んだ <input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない	取組手法： 【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ）⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）		
	(2)令和4年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点			
7 課題	(1)令和3年度に課題とした内容（「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題（3）を転記）			
	特になし			
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和3年度に実施したこと。 用途照会のメモで用いる用紙について、法改正や運用の変更に合わせて修正を行った。			
(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案） GIS等システムの活用により、事務負担の軽減や処理の正確性のさらなる向上を図る。				
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。） 施策名：市街地の整備 <input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名（ ）			
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）			
	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 【取組内容】			
(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等				